

ぼだい樹

2006・6・1 発行
〒496 0851
津島市神明町2
電 0567-25-4154
F 0567-25-4199

梅雨のような毎日が続き体調を整えるのに苦勞する季節です。ゴールデンウィーク中浮かれている間にも 確実に 季節が移り

柏葉あじさいが 開花を始めました。

いよいよ紫陽花の季節の到来 庭の隅で咲いていたスズランやチャボあやめが終り大昔 桜の木に 付いていた**セッコク**が歌碑の岩に付いていましたが、余りにも沢山の花が咲き 岩から落ちました。

香水も負けるほどの 良い香りを放って **双連のイスの樹の前**で 自慢げです。数輪

咲いているのが 風情がありこんなに咲いてどうなるの？ 自然の力には勝てないですね。百合やアジサイの咲き乱れる庭へどうぞ お出かけ下さい。

水子のお地藏様の額に 白豪という慈悲の光を出している点がありますが、長年の願いがかなって宝石ムーンストーンを埋める事が出来ました。篤信の奉仕を受け 研か

れた宝石は乳白色の光を放ち お地藏様の 大慈大悲の心を伝えていきます。稲垣石材店様に協力頂き 取れないように特別の工法で付けてもらいました。額から出る不思議の光を受けて、水子の霊よ やすらかに。

宝 寿 院 行 事

毎月 一・八・十五日 十時から十一時

薬師護摩祈禱・法話

毎月 二十一日 十時 弘法大師詠歌教室

毎月 二十四日 十時より

申込常時 受付中

水子供養・お地藏様縁日

毎日 (電話予約) 運動・家相相談

おせがき 先祖供養・水子供養

日時 八月二十四日 一日中

九時・一時ノ部 水子供養

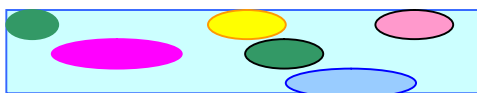
十時～三十分 知識をひろめよう

『お墓について なんでも』稲垣

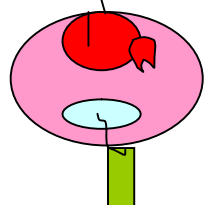
十一時 施餓鬼法要 先祖供養

一時 ティータイム 法話 住職

『水子を持つ 苦しみからの脱却』



宝寿院ニュース



昨年末の クリスマス寒波の雪害は 本堂だけでなく 地藏堂の屋根も 雪害を受け昭和四十九年再建以来 数回の壁の補修も限界となり、**鉄骨ドーム型の 夢の地藏堂**完成に向けて 着々と準備を 積み重ねています。理想としては 神社からの落葉の害・台風・地震・雪害等から お地藏様をお守りできるようにと 注文しています。お堂の中は 毎月の行事に合わせて 全部 **腰掛式**で建設します。痺れが切れて倒れる信者さんが多いので、未来志向でいきます。完成のお祝いの計画は

十一月三日(祭)地藏堂再建落慶式を

一万円会費で 開催する予定です。

参加者募集 ふるってご参加下さい。

お釈迦様涅槃像開眼の時のような 楽しい行事にしたいと 思っています。

ご詠歌の奉詠をして 盛り上げますので 練習を積んで下さい。 大師堂では

毎月 二十一日 十時から 詠歌教室開催